

【主の祈り】（カトリック／聖公会共通訳）
 天におられるわたしたちの父よ、御名が聖とされますように。御国が来ますように。御心が天に行なわれる通り地にも行われますように。わたしたちの日この糧を今日もお与えください。わたしたちの罪をお赦しください。わたしたちも人を赦します。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。国と力と栄光は、永遠にあなたのもです。アーメン

【使徒信条】（日本基督教団 口語訳）
 わたしは、天地の造り主、全能の父である神を信じます。わたしはそのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちからよみがえり、天にのぼられました。そして、全能の父

である神の右に座しておられます。そこからこられて、生きている者と死んでいる者をさばかれます。わたしは聖霊を信じます。きよい公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、永遠の命を信じます。アーメン

【礼拝賛美】「御名を掲げて」
 （※↓★↓※↓★の順で歌う）
 ※御名を掲げて あなたをたたえます
 救いのために あなたは来られた
 ★救いの道を 与えに
 天より降り 来られた
 十字架により 命あがない
 よみがえられた

【礼拝賛美】「イエスの血潮で」
 （★↓※↓★の順序で歌う）
 ★イエスの血潮で 救われ いやされ
 天の御国へと 導かれる
 イエスの血潮で 赦され 満たされ
 尊い その血潮で
 ※天の父と こひつじイエス
 ひざまずき歌う 聖なる御名
 全地は歌う あがないの歌
 栄光は主にあれ

「実に、キリストこそ私たちの平和です。キリストは私たち二つのものを一つにし、ご自分の肉において、隔ての壁である敵意を打ち壊し」

エペソ人への手紙 2章14節

5月も終わりになります。小学生や中学生は新年度・新学期も2か月が過ぎました。この時期は運動会を行う時期で、時折、近くの学校からそれらしい歓声や放送が聞こえてきます。

新しい学校や新しいクラスで、4月には緊張でいっぱいだったでしょう。けれども、運動会で一致団結したり、共に時を過ごす中でお互いの関係は徐々に打ち解けるものです。新しい友だちもできたかもしれません。子どもたちが落ち着いた学校生活を送れるようにと願います。

人間は一人では生きられません。大なり小なり、地域や職場、学校、家庭、そして教会などの共同体に身を置きます。しかし、その

場所がバラバラで関係が分裂していたら落ち着くことはできません。本来、人間には平和な関係・安心できる場所が必要です。

余談ですが、虐待を受けた子どもは落ち着いた空間が苦手なのだそうです。だから周囲から見れば問題と思える行動をして、その場を混乱させて、そうするとその人自身は落ち着くのだそうです。

私たちが生きる世界は平和ばかりではありません。混乱があり分裂があります。様々な問題が起こり私たちの平和を乱します。

しかし聖書は告げます。「キリストこそ私たちの平和です」と（14）。イエス様は私たちに「平和」を与えるためにこの世に来られました。14、17節に出て

くる「平和」という言葉はヘブル語の「シャローム」に相当します。旧約聖書では多くの箇所です「平安」と訳され、それだけでなく「繁栄」「健康」「勝利」「満足」「悟る」などの意味もあり、聖書では「神の祝福のすべて」を現わす言葉として用いられます。

このシャロームをイエス様ご自身が持っていたと聖書は告げます。

ある日、イエス様と十二弟子が舟でガリラヤ湖を渡っていると嵐に遭遇し、舟はいまにも転覆しそうな危険にさらされました。その渦中で、イエス様は舟の端っこでサヤサヤと昼寝をしていたと聖書は伝えていきます。嵐でも失われない平安。それがキリストが与えてくれる平安です。

どうしたら私たちはそれを得られるのでしょうか？それは、自分自身が神との平和の関係を持つことです。イエス様を主、救い主と信じることです。その人は神の家族に迎えられ（19）、神の守りの中に生きるので（泰

5月25日	プレイズサンデー
小礼拝	9時 荻野牧師
聖日礼拝	11時 武山 兄 高橋美姉
前奏	
招詞	ゼカリヤ書2章10節
会衆賛美	聖歌36
	ながまことは大いなり
会衆賛美	大いなる方に
主の祈り	口語訳(週報4面)
交誦	詩篇30篇1～6節 (旧約聖書 960頁)
礼拝祈禱	
使徒信条	口語訳(週報4面)
会衆賛美	御名を掲げて (週報4面)
会衆賛美	イエスの血潮で(週報4面)
聖書朗読	エペソ人への手紙 2章11～22節 (新約聖書 386頁)
説教	キリストによる平和 荻野泰弘牧師
会衆賛美	聖歌492
献金	主イエスのみそばに
頌栄	聖歌376 父御子御霊の
祝祷	
報告	
感謝祈禱	奏楽

【招詞(主の招きのことば)】
ゼカリヤ書2章10節「娘シオンよ、喜び歌え。楽しめ。見よ。わたしは来て、あなたのただ中に住む―主のことば―」アーメン

【本日の予定】
■会堂清掃 礼拝後
■小学科礼拝 11時～3階
■バイブルカフェ お休み
■教会総会 13時半～ 礼拝堂
※林伝道師は、本日は、横浜シオンへ礼拝説教のために出向です。

【外部集会】
■JHA(関東聖化交友会)
青年大会 17時～19時
会場 COG川崎キリスト教会
講師 中村穰師

【今週の予定】
29(木) 10時半～ 祈禱会

【本日の礼拝奉仕者】
■小礼拝・オンライン配信
司会 荻野牧師
報告 荻野牧師
会場 配信チーム
■聖日礼拝
礼拝祈禱
聖書朗読
献金1階 2階
献金祈禱 司会者
報告 荻野牧師
会場
受付
パワポ パワポチーム

【本日 教会総会】
午後1時30分より 礼拝堂
・資料をお持ちの上ご出席ください。
・資料に誤記などお気づきの点があれば事前に役員・教職者にお知らせくだされば感謝です。

【第67回 霊修会 ご案内】
■日程 10月12日(日)
～13日(月祝)1泊2日
■会場 湘南国際村センター
(神奈川県葉山町)
■テーマ「聖霊にゆだねて
～神から来る～」
■講師 岩上祝仁師(いわがみのりひと)
インマヌエル綜合伝道団 代表
同 神戸キリスト教会 牧師
■参加費
大人1泊3食 21,000円
同シングル 23,000円
但し、早割りの場合は
1,000円引き
■申込期限
早割特典期限 7月27日(日)
申込締切 9月7日(日)
■今後の予定
6月22日(日) 申込書配布
6月29日(日) 訪問アピール
岸田悟牧師
(講壇交換と共に)

・外壁改修工事 足場は解体され、きれいになった外壁やタイルが現れました。エレベーターピット内の雨漏りも止まりました。感謝します！
・有志ボランティアチームから募集
社協の勧めもあり、無料食品配布に
来会の方々に味噌汁提供を行って
います。そのためのボランティアを募集
しています。
【次週の説教】聖餐 説教・荻野牧
説教箇所 エペソ人への手紙1章